

2020年度 通期決算

2021年4月27日

富士電機株式会社

対前年減収増益

(単位:億円)

	2019年度	2020年度	増減
売上高	9,006	8,759	-247
営業損益 (営業利益率)	425 (4.7%)	486 (5.5%)	61 (0.8%)
経常損益	445	504	59
特別損益	-7	129	135
税金等調整前 当期純損益	439	633	194
法人税等	120	179	60
非支配株主に帰属する 当期純損益	31	34	3
親会社株主に帰属する 当期純損益	288	419	131

(平均為替レート)

(単位:円)

US\$	108.74	106.06	-2.68
EURO	120.82	123.70	2.88
RMB	15.60	15.67	0.07

(期末レート差:前期末→当期末)

(単位:円)

US\$	110.99→108.83	108.83→110.71	4.04
EURO	124.56→119.55	119.55→129.80	15.26
RMB	16.47→15.31	15.31→16.84	2.69

売上高増減

海外子会社の為替換算差による増収	+96
需要減	-343

営業損益増減

物量・生産減	-72
固定費減	+88
為替影響	+8
その他*	+36
	+61

*コストダウン、価格変動、機種構成差等

営業外損益増減

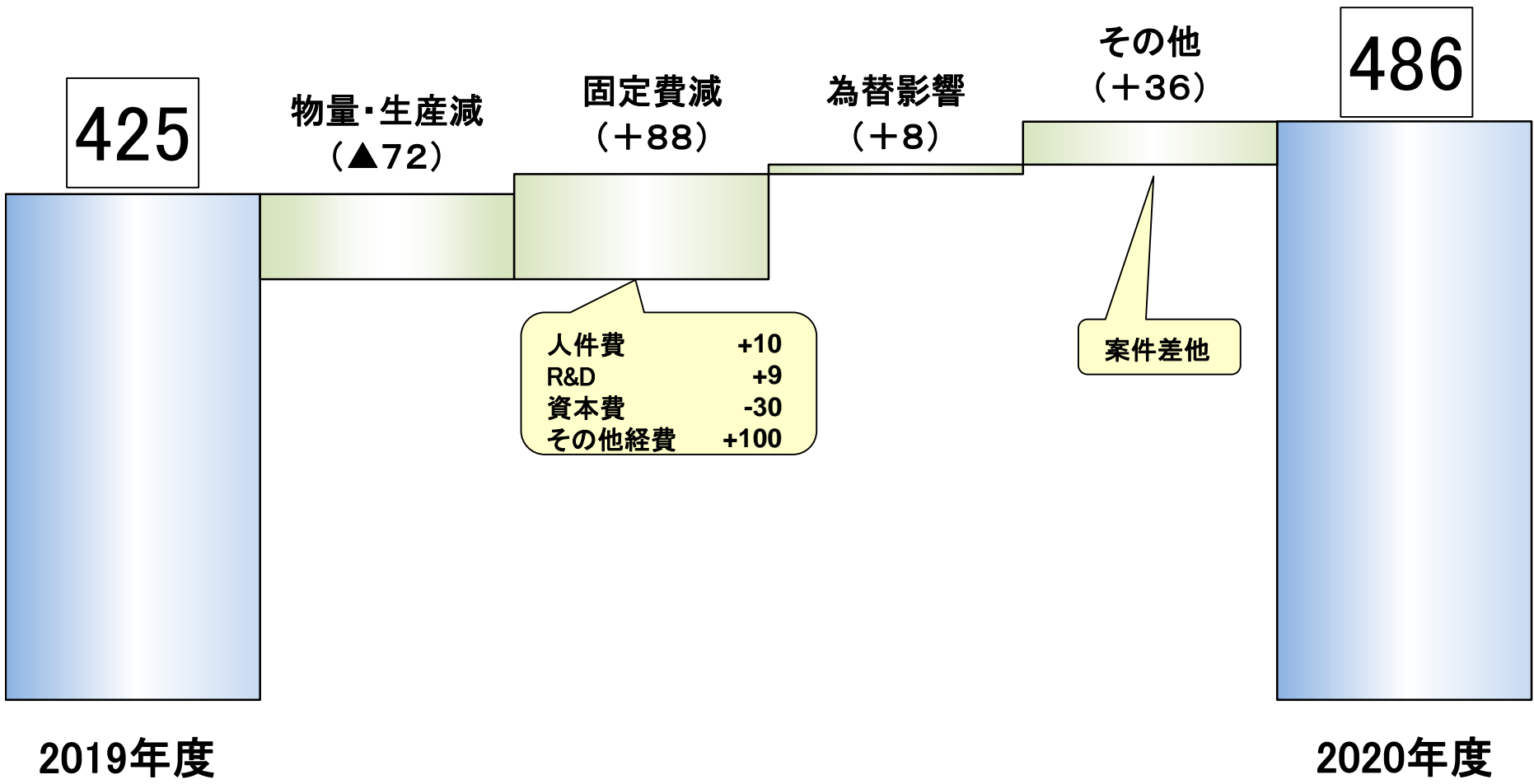
金融収支	+1	(14 → 15)
為替差損益	+9	(-13 → -4)
その他	-12	(19 → 7)
	-2	(20 → 18)

特別損益増減

製品不具合対策費	-257	(0 → -257)
投資有価証券売却益	+383	(25 → 409)
その他	+9	(-32 → -23)
	+135	(-7 → 129)

全社で推進した経費削減活動および案件差により増益

(単位: 億円)



食品流通の大幅な需要減による減益を
 インダストリー、電子デバイスの需要増により損益好転

(単位:億円)

	2019年度		2020年度		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
パワエレシステム エネルギー	2,180	123	2,092	140	-88	17
パワエレシステム インダストリー	3,175	165	3,459	218	284	52
電子デバイス	1,374	97	1,575	177	201	79
発電プラント	1,099	23	804	25	-295	2
食品流通	1,044	38	766	-53	-279	-91
その他	608	27	527	22	-81	-5
消去または全社	-475	-49	-463	-43	12	6
合計	9,006	425	8,759	486	-247	61

※2019年度実績は、2020年度の事業組替を反映し、表示しています。

2020年度通期 セグメント別業績概況(対前年) ①

(単位:億円)

			2019年度	2020年度	増減	概況
パワーエレクトロニクスシステム	エネルギー	売上高	2,180	2,092	-88	エネルギーマネジメント 5%減収 産業向け電源機器の前期大口案件の影響及びスマートメータの需要減少により、売上高は前期を下回りましたが、原価低減等の推進により、営業損益は前期を上回りました。 施設・電源システム 6%減収 電機盤の前期大口案件影響等により、売上高は前期を下回りましたが、原価低減等の推進により、営業損益は前期を上回りました。 器具 1%減収 下期より工作機械をはじめとする国内の機械セットメーカーの需要が持ち直したものの、上期における需要減少により、売上高、営業損益ともに前期を下回りました。
		営業損益	123	140	17	
	インダストリー	売上高	3,175	3,459	284	
		営業損益	165	218	52	

2020年度通期 セグメント別業績概況(対前年) ②

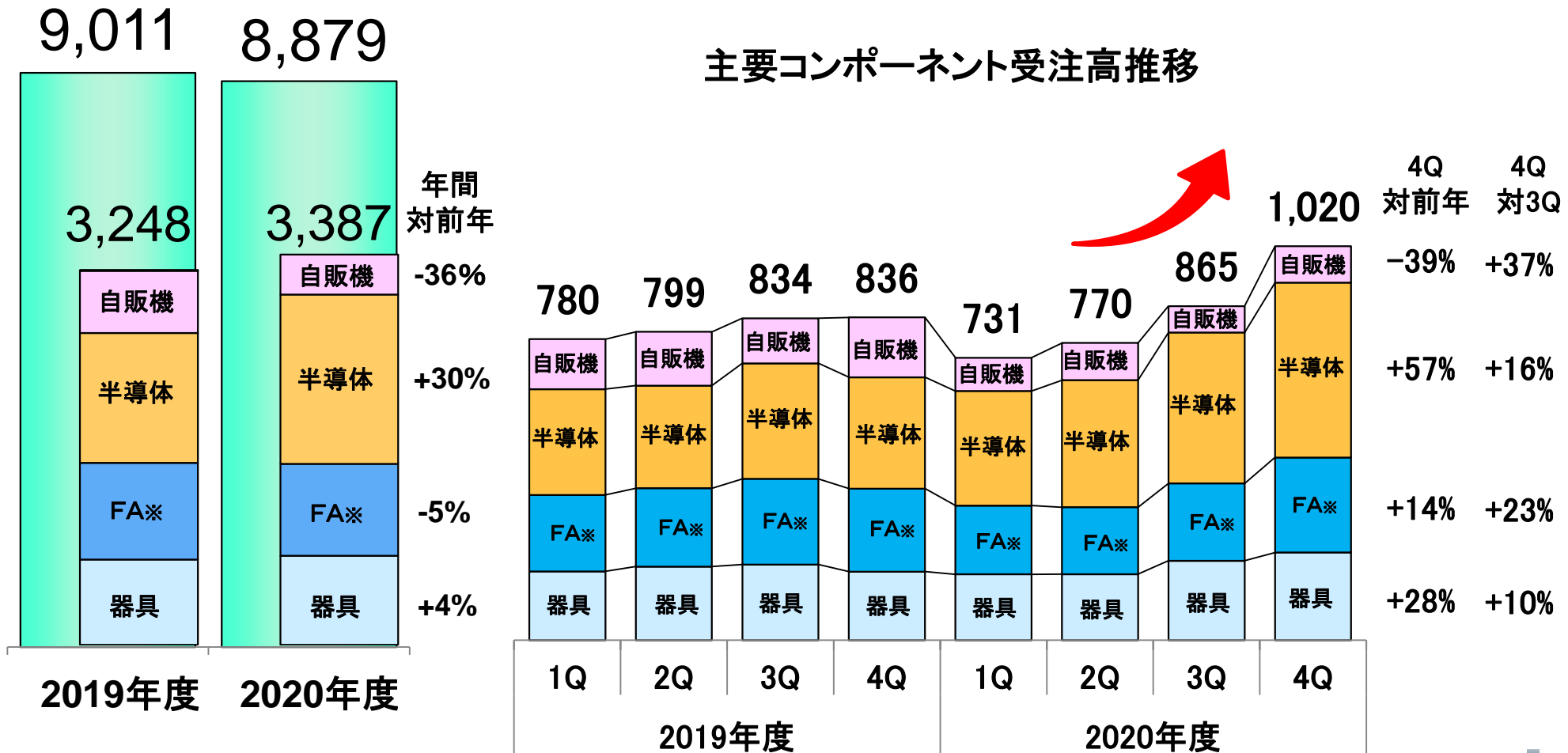
(単位:億円)

		2019年度	2020年度	増減	概況		
電子デバイス	売上高	1,374	1,575	201	半導体 25%増収 パワー半導体生産能力増強に係る投資による費用が増加したものの、電気自動車(xEV)向け、新エネルギー市場向け及びFA向けのパワー半導体の需要増加により、売上高、営業損益ともに前期を上回りました。 ディスク媒体 28%減収 PC向け需要減を主因に、売上高、営業損益ともに前期を下回りました。		
	営業損益	97	177	79			
		電子デバイス 売上高内訳			半導体 分野別売上高構成比		
			2019年度	2020年度	2019年度	2020年度	
		半導体	1,109	1,383	産業モジュール	45%	46%
		ディスク媒体	265	191	産業ディスクリット	20%	15%
					自動車	35%	39%
発電プラント	売上高	1,099	804	-295	前期の大型火力案件及び再生可能エネルギーの大口案件影響により、売上高は前期を下回りましたが、営業損益は新型コロナウイルス影響による工程延伸に伴う工事費が増加したものの、案件差等により、前期を上回りました。		
	営業損益	23	25	2			
食品流通	売上高	1,044	766	-279	自販機 32%減収 国内飲料メーカーの設備投資の抑制や中国及びアジアの需要減少により、売上高、営業損益ともに前期を下回りました。 店舗流通 21%減収 コンビニエンスストア向け店舗設備機器等の需要減少及び納期延伸により、売上高、営業損益ともに前期を下回りました。		
	営業損益	38	-53	-91			

2020年度通期 製品群別受注高(対前年)

自販機を除く主要コンポーネントの受注が大幅に改善

(単位: 億円)



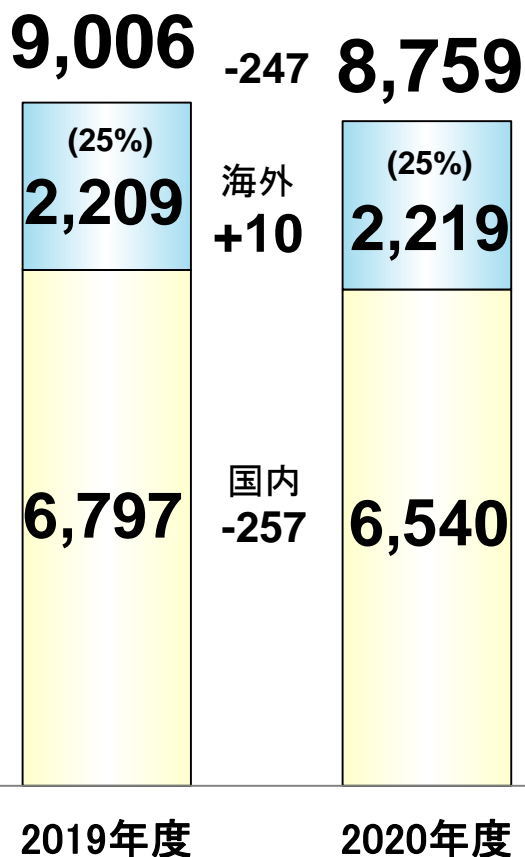
※FA: 低圧インバータ、回転機、FAコンポーネント、計測機器

2020年度通期 売上高〔国内/海外・地域別〕(対前年)

中国は市況回復により増収

(単位:億円)

()内は海外売上高比率



(単位:億円)

	2019年度	2020年度	増減
海外	2,209	2,219	10
アジア他	1,246	1,082	-164
中国	626	839	212
欧州	190	165	-24
米州	147	133	-13

エネルギーマネジメント -14
 施設・電源システム -70
 オートメーション +42
 半導体 +26
 ディスク媒体 -74
 発電プラント -63
 自販機 -11

施設・電源システム +13
 器具 +24
 オートメーション +63
 半導体 +133
 自販機 -21

エネルギー(器具)、インダストリー(FA、ITソリューション)の需要増、 固定費削減および為替影響等により増収増益

(単位:億円)	2020年度 1/28予想	2020年度 実績	増減
売上高	8,600	8,759	159
営業損益	410	486	76
経常損益	425	504	79
親会社株主に帰属する 当期純損益	330	419	89

売上高増減

海外子会社の為替換算差による増収	+146
需要増	+13

営業損益増減

物量・生産増	+18
固定費減	+26
為替影響	+18
その他*	+14
合計	+76

*コストダウン、価格変動、機種構成差等

(単位:億円)	2020年度 1/28予想		2020年度 実績		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
パワーエレクトロニクス エネルギー	2,020	96	2,092	140	72	44
パワーエレクトロニクス インダストリー	3,360	185	3,459	218	99	33
電子デバイス	1,490	164	1,575	177	85	13
発電プラント	870	39	804	25	-66	-14
食品流通	800	-44	766	-53	-34	-9
その他	530	16	527	22	-3	6
消去または全社	-470	-46	-463	-43	7	3
合計	8,600	410	8,759	486	159	76

ROE2桁を回復

(単位:億円)

資産の部	20/3/31	21/3/31	増減
現金及び預金	641	765	125
売上債権	2,945	3,196	251
棚卸資産	1,881	1,832	-49
その他	490	498	8
流動資産 計	5,957	6,292	335
有形固定資産	2,019	2,098	79
無形固定資産	246	234	-12
投資その他の資産	1,745	1,895	150
固定資産 計	4,010	4,227	216
繰延資産	1	1	-0
資産 合計	9,968	10,520	551

ROA	3%	4%	1%
ROE	8%	11%	3%
ネット有利子負債※1	1,536	1,409	-127
ネットD/Eレシオ※2	0.4倍	0.3倍	-0.1倍
自己資本比率	36.7%	39.6%	3.0%

負債、純資産の部	20/3/31	21/3/31	増減
買入債務	1,799	1,673	-127
有利子負債	2,174	2,162	-12
その他負債	1,935	2,072	137
負債 合計	5,908	5,907	-1
資本金	476	476	-
資本剰余金	459	460	1
利益剰余金	2,413	2,718	305
自己株式	-73	-73	-0
株主資本	3,275	3,580	305
その他の包括利益累計額	381	590	209
非支配株主持分	404	443	39
純資産 合計	4,060	4,613	553
負債・純資産 合計	9,968	10,520	551

※1 ネット有利子負債：有利子負債-現金及び現金同等物

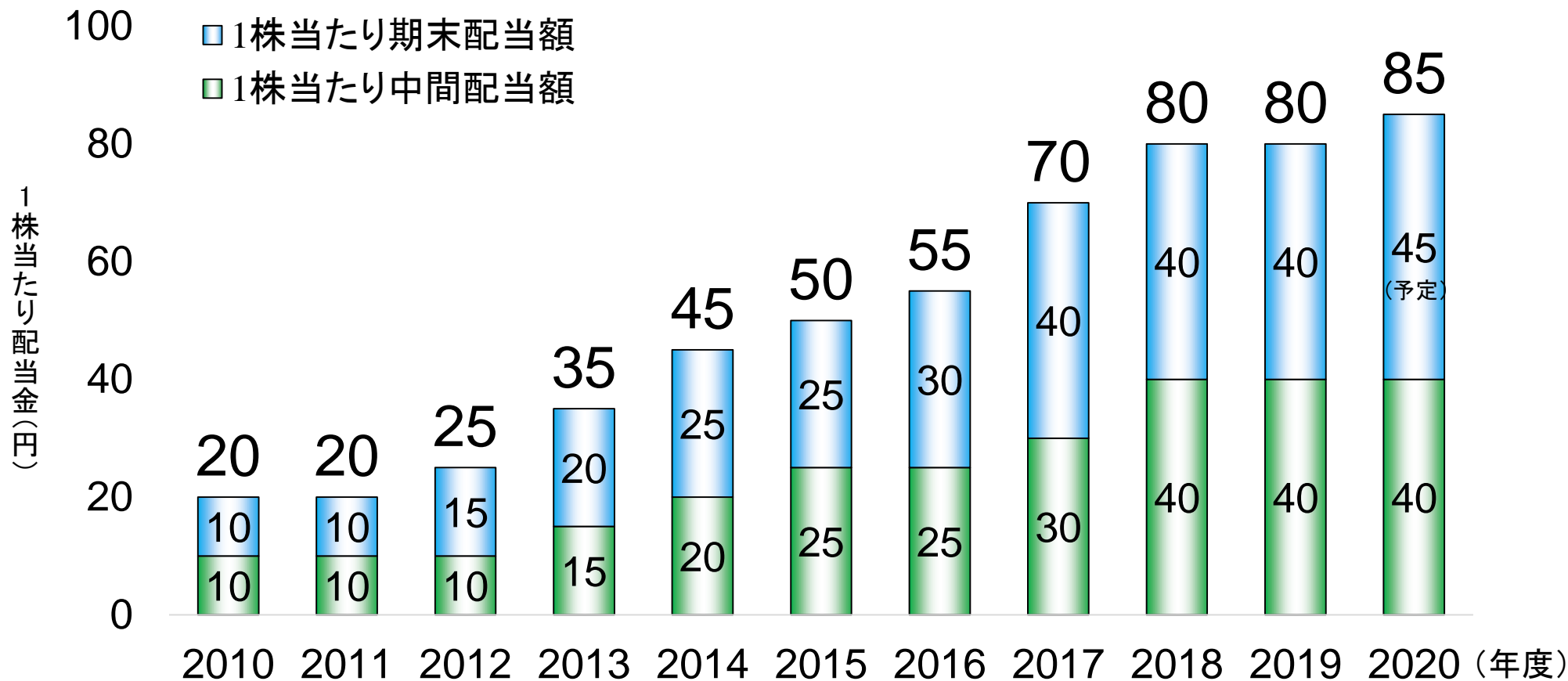
※2 ネットD/Eレシオ：ネット有利子負債 ÷ 自己資本

(単位:億円)

	2019年度	2020年度
I 営業活動によるキャッシュフロー	461	269
II 投資活動によるキャッシュフロー	-276	235
I + II フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	185	504
III 財務活動によるキャッシュフロー	169	-395
IV 現金及び現金同等物の期末残高	637	753

剰余金の配当

期末配当額は1株当たり45円(予定)



配当性向(連結)	18.9%	24.2%	13.6%	25.5%	23.0%	23.3%	19.2%	26.5%	28.4%	39.7%	29.0%
----------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※2010年度から2018年度上期まで(株式併合前)は5株当たり配当額

■低圧インバータ受注高

	4Q(対3Q)	4Q(対前年)	年間(対前年)
全体	+26%	+19%	-6%
国内	+8%	-21%	-24%
海外	+38%	+68%	+12%

■半導体受注高

	4Q(対3Q)	4Q(対前年)	年間(対前年)
全体	+16%	+57%	+30%
自動車	0%	+51%	+41%
産業ディスクリート	+17%	+21%	+1%
産業モジュール	+31%	+78%	+34%

■自販機受注高

	4Q(対3Q)	4Q(対前年)	年間(対前年)
全体	+37%	-39%	-36%
国内	+47%	-36%	-34%
海外	-42%	-69%	-50%
中国	-54%	-76%	-52%
東南アジア他	-31%	-64%	-47%

1. 本資料は法律に基づく監査手続の対象外であり、本説明会の時点において、法律に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。
2. 本資料及び本説明会に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
3. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘するものではありません。
4. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。